

平成28(2016)年度学校目標

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程において生徒の意欲や探求心を高める編成をして組織的な授業改善に取り組む。 ・年間行事計画において学校行事や生徒会活動等を充実させ、生徒の主体的な活動の促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ・ラーニングの視点を踏まえた授業研修会の実施及び内容の充実を図る。 ・「逆さま歴史教育にかかる研究校」の活動をすべての教科における探究活動につなげていく。
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの生徒が規範意識を持ち、地域に信頼される学校づくりをめざす。 ・生徒一人ひとりの個に応じた支援体制の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「挨拶」「アイコンタクト」「リスペクト」を推進する。 ・基本的生活習慣確立のため、年間を通して担任、学年、グループと段階を追って指導をする。 ・教育相談やケース会議を効果的に運用できるよう瀬谷養護分教室と連携する中で、校内体制を整備する。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の職業を意識したきめ細かなキャリア教育を推進し、生徒の自己実現を支援する。 ・一人ひとりの社会的・職業的自立を目指し、本校生徒の実情に沿った体系的かつ段階的なキャリア教育を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・（1年）進路講演会やガイダンスをとおして、自分が就きたい職業を考え、それに至るまでに必要な学習方法を知り、進路の方向性を固める。 ・（2年）オープンキャンパス参加や分野別進路ガイダンスをとおして、具体的に就きたい職業やそれを実現するために必要な進学先を決定する。 ・（3年）安易な方向に流されることなく、受験方法等を明確にして、第一希望の自己実現を目指す。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会との交流や校種間連携を深め、生徒の校外活動を推進する。 ・地域が主催する行事に対して、本校生徒の部活動、委員会などでボランティア参加を促進するとともに、授業においても近隣の小中学校との交流を図る。 ・学校からの情報発信力を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺の清掃等で、地域周辺の清掃活動や環境の保全に協力をする。 ・地域・分教室と連携した学校行事（特に文化祭）に様々な分野での参加や協力を求め、地域行事への積極的な参加をする。 ・授業や部活動において、近隣小・中学校との交流を図る。 ・学校説明会や中学校訪問、ホームページの更新など積極的に情報発信を行う。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の防災意識を高めるとともに防災体制の整備を進める。また、環境整備として、ごみの分別、清掃活動や緑化活動を推進する。 ・行動規範の確立に努め不祥事を起こさない組織性を高める。 ・職員の学校運営に対する積極性と使命感を高揚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間やLHRにおいて、DIG（図上訓練）等を年間計画に組み込み防災に対する意識づけをする。 ・ゴミ箱等を含め清掃用具を計画的に刷新し、分別する意識が持てる環境整備をする。 ・PTAや瀬谷養護学校分教室と連携し校内の美化活動や緑化活動を推進する。